

アスリート・観客にやさしい道の検討会 設立趣旨

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会では、世界中から訪れるアスリートや観客への快適な環境の提供を通じたおもてなしの向上に向け、それらに資する取り組みの推進が求められている。

本大会は、1年で最も気温の高くなる夏季に開催されること、また、マラソンや競歩、自転車競技など、道路を利用した競技の開催が予定されていることから、道路分野においても、アスリートや観客への暑熱対策が課題となっている。

本大会の円滑な実施に向け開催されている「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会等に関する閣僚会議」においても、路面温度上昇抑制機能を有する舗装等の整備の検討を行うこととなっている。

そこで、暑熱対策をはじめとする事業を推進し、東京大会の成功とともに、その取組成果が財産となり広く活用されることを目的として、有識者により、本検討会を設置するものである。